−臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い−

現在、先端生命医科学研究所では、病理学（人体病理学・病態神経科学分野）講座との共同研究として、本学において包括同意を得て保管している診療後の残余検体と診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者のご遺族に該当すると思われる方の中で、お亡くなりになられた方の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

［研究課題名］ 慢性炎症を伴った疾患における炎症関連病態予測バイオマーカーの探求

［研究対象者］

昭和40年4月から平成24年4月に東京女子医科大学病院に通院または入院し、癌や肺、肝疾患にて亡くなられた方の剖検検体。昭和40年4月から平成24年4月に東京女子医科大学病院に通院または入院し、癌や肺、肝疾患以外の原因で亡くなられた方の剖検検体。

［利用している残余検体・診療情報等の項目］

残余検体：本学病理学講座（人体病理学・病態神経科学分野）にて保存している剖検により得られた臓器のホルマリン固定、パラフィン包埋材料

診療情報等：①患者基本情報：年齢、性別
②疾患情報：疾患名、進行度、手術名、治療内容
③血液検査結果：血算、CRP, 肝機能、腎機能、電解質、凝固情報
④画像検査所見：CT、MRI
⑤剖検、病理学的情報
⑥喫煙歴、飲酒歴
⑦特記事項等

［利用の目的］ （遺伝子解析研究： 有 (無) ）

がん、間質性肺炎、肝硬変など、慢性炎症が関与した疾患における炎症関連分子と病態との関連性を明らかにすることを目的としています。

［利用期間］ 倫理審査委員会承認後より2031年7月までの間（予定）

［この研究での検体・診療情報等の取扱い］

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、どなたのものなのかわからないように安全管理措置（匿名化）をしたうえで取り扱っています。

［研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者］

研究責任者：東京女子医科大学　先端生命医科学研究所　教授　出口　敦子
研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学　教授　出口　敦子
電話：03-3353-8111　（内線43216）（応対可能時間：平日9 時～16 時）
Eメール： adeguchi@twmu.ac.jp